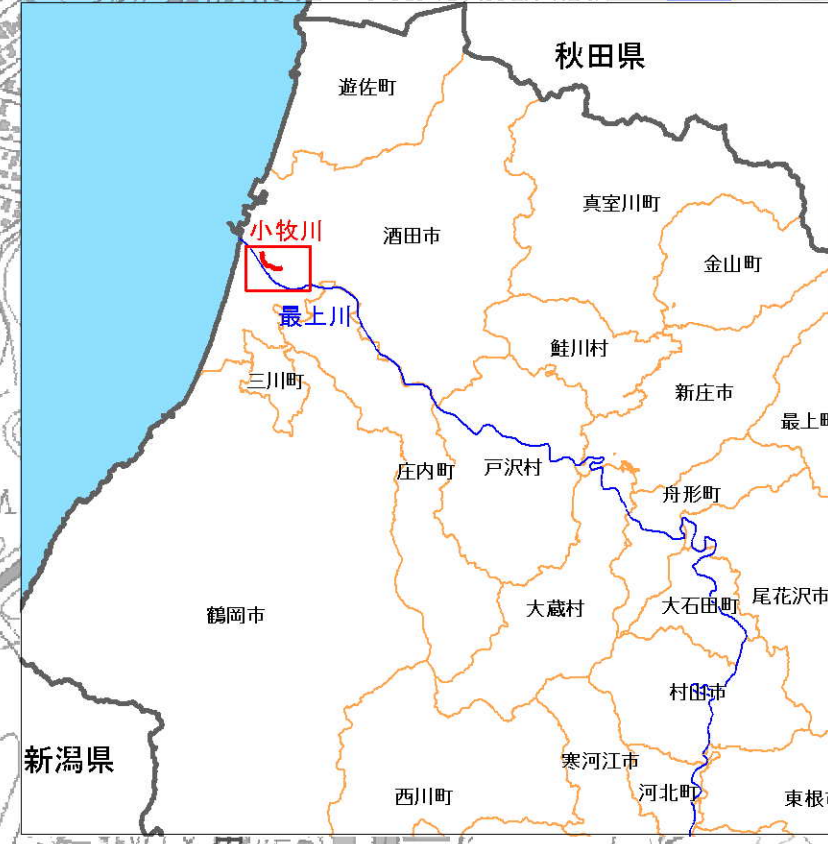
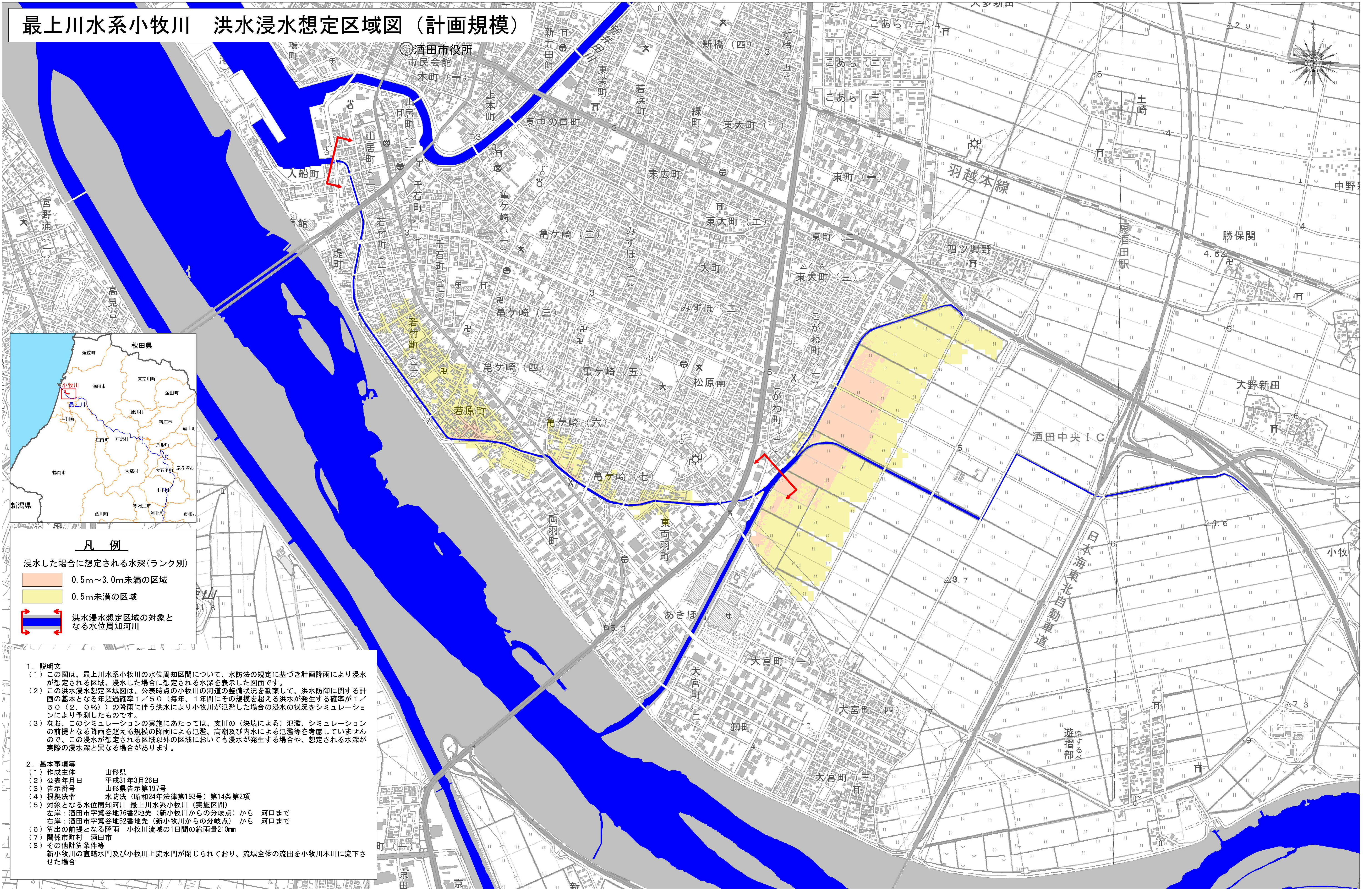


# 最上川水系小牧川 洪水浸水想定区域図（計画規模）



**凡例**

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m～3.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域

洪水浸水想定区域の対象となる水位周知河川

1. 説明文
- この図は、最上川水系小牧川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
  - この洪水浸水想定区域図は、公表時点の小牧川の河道の整備状況を勘案して、洪水防衛に関する計画の基本となる年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2.0%））の降雨に伴う洪水により小牧川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
  - なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
2. 基本事項等
- 作成主体 山形県
  - 公表年月日 平成31年3月26日
  - 告示番号 山形県告示第197号
  - 根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
  - 対象となる水位周知河川 最上川水系小牧川（実施区間）  
左岸：酒田市宇鷺谷地76番2地先（新小牧川からの分岐点）から 河口まで  
右岸：酒田市宇鷺谷地52番地先（新小牧川からの分岐点）から 河口まで
  - 算出の前提となる降雨 小牧川流域の1日間の総雨量210mm
  - 関係市町村 酒田市
  - その他計算条件等 新小牧川の直轄水門及び小牧川上流水門が閉じられており、流域全体の流出を小牧川本川に流下させた場合



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。（承認番号 平30情復、第1299号）